

3.11・東日本大震災！ 大井基地の庁舎は大丈夫か！

カベの剥がれ、ヒビが多数発生！

2011年3月11日に発生した東日本大災害によって大井基地内においても多数の被害が確認されています。東京車両所総合事務所棟では庁舎内のカベが剥がれたり、ヒビが入るなどの損壊が多数確認されています。さらに、更衣室のロッカーも転倒し、損傷しているものもあります。また、庁舎のガラスが割れるという事態も発生しました。さらには東京第一運輸所大井派出庁舎でもカベにヒビ割れ、または剥がれ落ちているなどの被害が多数発見されています。

今回は幸いにもケガ人などがいなかったことは、まさに不幸中の幸いです。

しかし、現在も余震が毎日のように発生している中で、カベの剥がれやヒビの拡大、あるいは最悪庁舎の崩壊という大災害も想定されます。

専門家による庁舎の点検を早急に行え！

朝の通勤バスを増便しろ！

新幹線地本は緊急申し入れを行いました！

社員や関連会社従業員は不安な中で作業をしています。会社は**早急に専門家による安全点検をするべきです**。私たちJR東海労は、社員の安全を考え会社に緊急の申し入れを行いました。会社は社員の安全を最優先に考慮して、私たちの申し入れに誠意をもって応えるべきです。

また今回の震災以降、今なお続く余震や計画停電の影響などを考慮に入れ、社員や関連会社従業員はみんな早めに出勤しようと努力しています。しかし、**現在の通勤バスの設定、特に朝の品川発の時刻設定では、寒風の中で長時間待たされるという状況が続いています**。会社は社員の努力を鑑み朝の通勤バスを増便すべきです。

私たちJR東海労新幹線地本は、大井基地で働く労働者の立場に

立って、安全で明るく働きやすい職場環境を求めて闘います！！

